吉田川大規模災害関連事業完成式

国土交通省

〇令和元年東日本台風により甚大な被害を受けた吉田川において、河道掘削、引堤等の復旧工事を集中的に実施した大規模災害関連事業が完了。
〇吉田川沿川7市町村、地域の関係者、地権者などを招待し、令和8年6月6日（土）に完成式を開催（約140人が参加）。



くす玉開披の様子

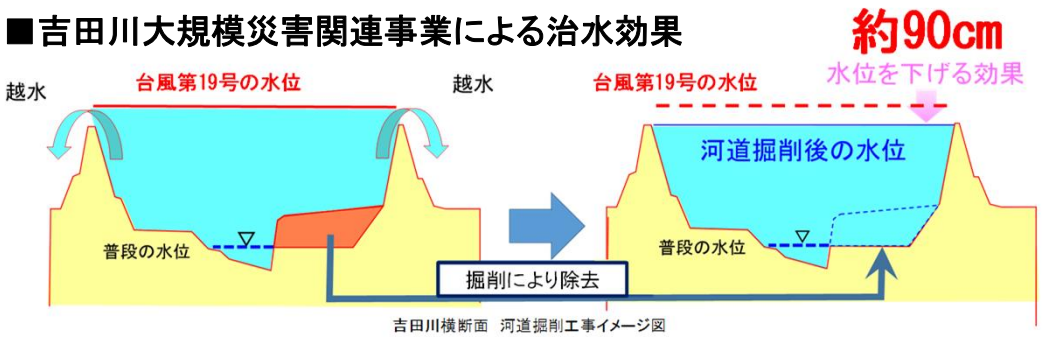
〇事業期間：令和元年度～令和７年度　　〇事　業　費：約271億円



粕川堤防の決壊直後（2019年10月14日）


引堤の状況（2025年10月）

■吉田川大規模災害関連事業による治水効果



吉田川横断面　河道掘削工事イメージ図

挨　拶


国土交通大臣　代理
笠井雅広　治水課長

祝　辞


衆議院議員
小野寺五典　議員


衆議院議員
森下千里　議員


衆議院議員
伊藤信太郎　議員

祝　辞


衆議院議員
秋葉賢也　議員


衆議院議員
庄子賢一　議員


衆議院議員
和田政宗　議員


参議院議員
石垣のりこ　議員

祝　辞


参議院議員
見坂茂範　議員


宮城県知事　代理
小林徳光　副知事

期待の言葉


大郷町中粕川行政区
高橋俊昭　区長


大郷町内在住高校生
熊谷陽斗　さん

事業報告


北上川下流河川事務所
畑山作栄　所長



吉田川大規模災害関連事業へご協力いただきました皆様と集合写真

吉田川大規模災害関連事業完成式

国土交通省

■国土交通大臣　代理　笠井雅広（かさい まさひろ）　治水課長（挨拶）

- 令和元年東日本台風により吉田川流域では堤防決壊や広範囲の浸水被害が発生しました。
- 本事業はこれを踏まえ、国土交通省と関係自治体が連携し、再度災害の防止を目的として進めてきた治水対策です。
- 本日の完成は関係者のご尽力の賜であり、深く感謝申し上げます。
- 今後も地域の安全・安心の確保に向け、防災・減災対策の充実に取り組んでまいります。

■小野寺五典（おのでら いつのり）　衆議院議員（祝辞）

- 吉田川は度重なる水害に見舞われ、令和元年東日本台風では流域に甚大な被害が発生しました。
- これを踏まえ、国・県・市町村が連携し流域全体で治水対策を講じる重要性が認識され、本事業につながったものと承知しております。
- 本事業は流域治水の考え方を体現した取組であり、関係者のご尽力に深く感謝申し上げるとともに、地域の安全確保への貢献を期待しております。

■森下千里（もりした ちさと）　衆議院議員（祝辞）

- 令和元年東日本台風では、被災された方々が不安な生活を余儀なくされ、雨への恐怖の声も伺ってまいりました。
- 近年、水災害が激甚化する中、本事業は流域治水の考え方を取り入れた重要な取組であり、その完成は大きな意義を有するものと感じております。
- 関係者のご尽力に敬意を表し、今後も地域の安全確保に努めてまいります。

■伊藤信太郎（いとう しんたろう）　衆議院議員（祝辞）

- 吉田川は古くから水害に見舞われ、令和元年東日本台風でも大きな被害が発生しました。
- 本事業は関係者の長年の努力により完成した治水対策であり、地域の安全性向上に大きく寄与するものと認識しております。
  近年は降雨の激甚化が進む中、本事業の完成により不安の軽減が期待されます。
- 今後も地域の安全確保に取り組んでまいります。

■秋葉賢也（あきば けんや）　衆議院議員（祝辞）

- 令和元年東日本台風では堤防決壊など深刻な被害が発生し、流域全体での治水対策の重要性が改めて認識されました。
- 本事業は関係機関の連携により完成したもので、地域の安全確保に大きく寄与するものと評価しております。
- 本事業を新たな出発点として、防災・減災の取組を一層推進していくことが重要であると考えております。

■庄子賢一（しょうじ けんいち）　衆議院議員（祝辞）

- 令和元年東日本台風の被害を乗り越え、本事業が完成したことは大変意義深いものです。
- 今後も災害発生が懸念される中、過去の教訓を踏まえ、ハード・ソフト両面での対策を進めていくことが重要です。
- 地域の安全・安心の確保に向けた取組の充実を期待しております。

■和田政宗（わだ まさむね）　衆議院議員（祝辞）

- 令和元年東日本台風では堤防決壊という重大な事態が発生し、地域に甚大な被害をもたらしました。
- 本事業はその教訓を踏まえた復旧・復興と流域治水の取組であり重要な意義を有します。
  また、事前防災や情報発信の重要性も改めて認識されたところです。
- 今後は地域の命と財産を守るため、防災体制の一層の強化が必要であると考えております。

■石垣のりこ（いしがき）　参議院議員（祝辞）

- 吉田川流域はこれまで水害に見舞われてきましたが、令和元年東日本台風でも大きな被害が発生しました。
- 本事業は同規模災害への対応を図る重要な治水対策であり、多くの関係者の尽力により完成したことに敬意を表します。
- 自然災害は想定を超えることも多く、引き続き防災・減災対策の充実が求められます。

■見坂茂範（けんざか しげのり）　参議院議員（祝辞）

- 吉田川は長年氾濫を繰り返してきましたが、本事業により流域治水に基づく対策が進められ、安全性の向上が期待されます。
- 一方で近年の降雨は予測が難しく、引き続き対策の強化が必要です。
- 今後も防災・減災、国土強靱化の取組を着実に進めることが重要と考えております。

■宮城県知事　代理　小林徳光（こばやし のりみつ）副知事（祝辞）

- 令和元年東日本台風では地域の生活基盤が大きな被害を受け、多くの住民が困難に直面しました。
- 本事業では河道掘削や堤防整備など流域全体の治水対策が進められ、関係機関の連携のもと完成に至ったことは大変意義深いものです。
- 今後も気候変動による水災害に備え、関係機関と連携しながら防災・減災対策を推進してまいります。

■高橋俊昭（たかはし としあき）　中粕川区長（期待の言葉）

- 令和元年東日本台風では地域に甚大な被害が発生し、多くの住民が大きな困難に直面しました。
- そのような中、関係機関の迅速な復旧対応と継続的な支援に深く感謝申し上げます。
- 本事業の完成は地域の安全・安心を支える重要な基盤であり、今後は地域の絆を大切にしながら、活気あるまちづくりを進めていくことを期待しております。

■熊谷陽斗（くまがい はると）　さん　高校生（期待の言葉）

- 令和元年東日本台風では堤防決壊により町が大きな被害を受け、当時小学4年生だった私は、不安と恐怖を感じたことを今でも忘れることができません。
- その後、関係者の皆様による復旧の取組は私たちに大きな希望を与えてくれました。
- 本事業の完成は地域の安全を支える基盤であり、今後は私たちも防災意識を高め、地域の未来を守っていきたいと考えております。